

2021 年度 大学院秋季入試（経済学専攻）

博士課程（前期）

専門科目 マクロ経済学

【合否判定の方法】

《外国語科目》《専門科目》《面接》

提出書類および外国語試験、専門科目、面接の成績を総合的に評価し、合否を判定する。

【合否判定の基準】

提出書類および各試験の結果を総合的に評価し、研究計画の妥当性および博士課程における研究遂行能力を有しているかを判断する。

1 試験日 2025 年 2 月 15 日

2 科目 マクロ経済学（100 点満点）

3 出題意図

本学の大学院入試では、指定図書について設問されることがあらかじめ示されており、その図書の内容について、深く理解し習熟していることを確認することが、総合的な出題の意図となる。このような理解に基づき、各設問の意図を簡単に述べる。

- 【問1】** ケインズ型のマクロ経済モデルにおける均衡国民所得が求められるかどうかを確認しているとともに、マクロ変数間の基本的な定義と関係を理解しているかどうかを確認する。
- 【問2】** ハイパワード・マネーとマネー・ストックの基本的な関係を示すことができるかを確認する。また、貨幣乗数（信用乗数）を得ることにより信用創造の結果を表現することができるかを確認する。
- 【問3】** 長期的なマクロ経済の経路を分析の基本的な概念とその関係性を理解し特定のモデルの設定において再現できるかを確認する。
- 【問4】** 初歩のマクロ経済分析では最も明示的に予想の影響を表しているのがフィリップス曲線で表された物価上昇率（インフレ率）と失業率の関係においてである。マクロ経済学における予想の影響の理解が十分であるかを確認する。
- 【問5】** 開放経済に対する理解の初歩として、比較優位の理論が理解されているかを確認する。